

Unicorn ID Manager

管理者ガイド



OSSTech

オープンソース・ソリューション・テクノロジー(株)

文書番号: OSTD-UnicornIDM-AdminGuide

作成日: 2012 年 3 月 1 日

リビジョン: 1.0

目次

1. はじめに	1
2. 一般ユーザー向けパスワード変更ページ	2
3. ユーザー管理機能の利用	4
3.1 管理者ログイン.....	4
4. 1 ユーザーを対象とした操作	6
4.1 ユーザー登録.....	6
4.1.1 注意事項.....	7
4.2 ユーザー一覧取得.....	9
4.3 ユーザー情報更新.....	12
4.4 ユーザーのパスワード変更(管理者向け).....	14
4.4.1 パスワード変更履歴の確認.....	16
5. CSV を利用したユーザー一括操作	18
5.1 ユーザー一括登録.....	18
5.1.1 CSV ファイルのアップロード.....	19
5.2 実行結果一覧.....	21
5.3 ユーザー一括更新.....	23
5.4 ユーザー一括削除.....	24
5.5 ユーザー一括無効化・有効化.....	26
5.6 CSV ファイルで指定可能な項目.....	27
5.6.1 必須の項目.....	27
5.6.2 Active Directory において指定可能な項目.....	27
5.6.3 OpenLDAP において指定可能な項目.....	27
5.6.4 Google Apps において指定可能な項目.....	28
6. Google Apps 処理時のエラーメッセージ	29
7. グループを対象とした操作	30
7.1 グループ登録.....	30
7.1.1 注意事項.....	33
7.2 グループ一覧取得.....	34
7.3 グループ情報更新.....	39
8. 管理者ユーザーの管理	40

8.1 管理者の登録.....	40
8.2 管理者ユーザーのパスワード変更.....	42
9. システム関連情報	43
9.1 関連ファイル一覧.....	43
9.2 設定のバックアップ.....	44
10. 注意点	45
10.1 サイトについて.....	45
11. 改版履歴	47

1. はじめに

本書は、Unicorn ID Manager の管理者向けマニュアルです。

Unicorn ID Manager が次の環境に構築されていることを前提に説明を行います。

項目	値
Unicorn ID Manager の管理者ユーザー名	admin
Unicorn ID Manager の管理者パスワード	unicornidm
Unicorn ID Manager の管理対象組織名	example
サーバー名	unicornsv.example.com

実際にご利用の際には、本書で記載しているパラメーターを、お客様のシステムに合わせたパラメーターに読み替えてください。

本書では、ユーザーが登録されている LDAP、Active Directory、Google Apps などのことを「ユーザーリポジトリ」と呼びます。お客様のシステム構成によって、ユーザーリポジトリの構成は変わります。

2. 一般ユーザー向けパスワード変更ページ

Unicorn ID Manager が提供するパスワード変更ページは、次の URL で提供されます。

http://UnicornIDM のホスト名/unicornIDM/passwd/change/[組織名]/

本ドキュメントの構築例の場合、具体的には次の URL となります。

http://unicornsv.example.com/unicornIDM/passwd/change/example/

Unicorn ID Manager の提供するパスワード変更ページに Web ブラウザでアクセスすると、次の画面が表示されます。



The screenshot shows the Unicorn ID Manager password change interface. At the top, there is a header with the Unicorn logo (a unicorn holding a smartphone) and the text 'Unicorn ID Manager ユニコーンIDマネージャー'. On the right side of the header, it says '対象組織 : example'. Below the header, the main section is titled 'パスワード設定' (Password Setting). Under this title, there is a instruction: 'ユーザー名と現在のパスワード、新しいパスワードを入力して下さい。' (Please enter your username, current password, and new password). There are four input fields: 'ユーザー名:' (Username) with the value 'takeda', '現在のパスワード:' (Current Password), '新しいパスワード:' (New Password), and '新しいパスワード(再入力):' (New Password (Re-enter)). All password fields are masked with dots. Below the input fields is a button labeled 'パスワード変更' (Change Password).

パスワードの変更が成功すると、次の画面が表示されます。



The screenshot shows the Unicorn ID Manager password change completion page. It has the same header as the previous page. The main section is titled 'パスワード変更完了' (Password Change Completed). Below the title, there is a message: 'パスワードの変更に成功しました。' (Password change was successful). At the bottom, there is a blue link that says 'パスワード変更画面に戻る' (Return to Password Change Screen).

パスワードの変更に失敗すると、エラーメッセージが表示されます。

**Unicorn ID Manager**
ユニコーンIDマネージャー

対象組織：example

パスワード設定

- ユーザー名またはパスワードが正しくありません。

ユーザー名と現在のパスワード、新しいパスワードを入力して下さい。

ユーザー名:	takeda
現在のパスワード:	
新しいパスワード:	
新しいパスワード(再入力):	

パスワード変更

3. ユーザー管理機能の利用

本章では、Unicorn IDM によるユーザー情報の管理手順を説明します。

3.1 管理者ログイン

Unicorn IDM からユーザー情報を管理するためには、Unicorn IDM の管理者ユーザーでログインする必要があります。ブラウザで下記の URL にアクセスし、Unicorn ID Manager に管理者ユーザーでログインしてください(※URL の最後のスラッシュまで必要です)。

- <https://unicornsv.example.com/unicornIDM/idm/index/>

ログイン画面が表示されますので、インストール時に設定した Unicorn IDM の管理者ユーザーでログインします。



The login screen for Unicorn ID Manager features a header with a unicorn logo and the text 'Unicorn ID Manager ユニコーンIDマネージャー'. Below the header, a message states '管理者は最初にログインしなければなりません。' (Administrators must log in first). There are input fields for 'ユーザー名:' (Username) and 'パスワード:' (Password), followed by a 'ログイン' (Login) button. At the bottom, a copyright notice reads '© 2011 Open Source Solution Technology Corporation, All Rights Reserved.'

OpenLDAP や Active Directory に登録されているユーザーを管理者として追加登録済みの場合は、それらのシステムに登録されているユーザーのパスワードでログインすることも可能です。

認証が成功すると、操作対象の組織を選択する画面が表示されます。複数の組織単位を設定している場合は、複数の組織が表示されます。

表示されている「組織の一覧」から操作対象の組織を選択することで、ユーザー情報管理操作のメニューが表示されます。



Unicorn ID Manager

ユニコーンIDマネージャー

[ログアウト](#)
[システム設定](#)

 ログインユーザー : root

Menu
 トップ

操作対象の組織の選択

操作対象の組織を選択して下さい。

組織の一覧

example

© 2011 Open Source Solution Technology Corporation, All Rights Reserved.

選択した組織に対するユーザー管理画面とグループ管理画面となりますので、各メニューから操作を開始します。



Unicorn ID Manager

ユニコーンIDマネージャー

[ログアウト](#)
[システム設定](#)

 対象組織 : example
 ログインユーザー : root

Menu
 トップ
 ユーザー管理
 □ ユーザー登録
 □ ユーザー一覧
 □ ユーザー一括操作
 □ 実行結果一覧
 □ パスワード変更
 □ パスワード変更履歴
 グループ管理
 □ グループ登録
 □ グループ一覧

ユーザー管理

ユーザー登録	ユーザー一覧
ユーザー一括操作	実行結果一覧
パスワード変更	パスワード変更履歴

グループ管理

グループ登録	グループ一覧
--------	--------

© 2011 Open Source Solution Technology Corporation, All Rights Reserved.

4. 1 ユーザーを対象とした操作

4.1 ユーザー登録

ユーザーを1件登録したい場合は、「ユーザー登録」を選択します。

画面に表示される設定項目は、Unicorn ID Manager の設定内容によって異なります。



Unicorn ID Manager

ユニコーンIDマネージャー

[ログアウト](#)
[システム設定](#)

 対象組織 : example
 ログインユーザー : root

Menu

- [| トップ](#)
- [| ユーザー管理](#)
- [□ ユーザー登録](#)
- [□ ユーザー一覧](#)
- [□ ユーザー一括操作](#)
- [□ 実行結果一覧](#)
- [□ パスワード変更](#)
- [□ パスワード変更履歴](#)
- [| グループ管理](#)
- [□ グループ登録](#)
- [□ グループ一覧](#)

ユーザー登録

説明(属性名) ※ : 必須項目

説明(属性名) ※	値
ユーザー名 (username) ※	takeda
パスワード (password) ※	●●●●●●●● ☐ ランダムなパスワードを生成する。
姓 (sn) ※	takeda
名 (givenName) ※	yasuma
UID番号 (uidNumber) ※	1012
GID番号 (gidNumber) ※	1000
UNIXホームディレクトリ (unixHomeDirectory) ※	/home/%USERNAME%
ログインシェル (loginShell)	/bin/bash
GECOS (gecos)	
説明 (description)	
メールアドレス (mail)	
Windows プロファイルパス (profilePath)	\\server\profiles\%USERNAME%
Windows ホームドライブ (homeDrive)	C:
Windows ホームディレクトリ (homeDirectory)	\\server\homes\%USERNAME%
LDAP所属グループ (LdapGroups)	
Active Directory 所属グループ (AdGroups)	
Googleグループ (GoogleGroup)	

対象組織

☒ example-ldap
 ☐ example-ad
 ☐ example-google

© 2011 Open Source Solution Technology Corporation, All Rights Reserved.

デフォルト値が設定されている項目には、値が入力されています。

「※」となっている箇所は値の入力が必須の項目です。それ以外の値については、空白のままでも構いません。

なお、上記画面で表示されている括弧内の英字は、CSV ファイルでユーザーの一括登録を実施する際の
カラム名と同一です。

各項目の入力を完了した後に、最下段の「対象組織」を選択します。

チェックを外した「対象組織」に対しては、ユーザーの登録が行われませんので、ユーザー登録を行
いたくないレポジトリがある場合に選択してください。



The screenshot shows the Unicorn ID Manager web interface. At the top, there is a header with the Unicorn logo (a unicorn holding a tablet) and the text "Unicorn ID Manager ユニコーンIDマネージャー". To the right of the header, there are links for "ログアウト" and "システム設定", and a display of the current organization "対象組織 : example" and login user "ログインユーザー : root". On the left, there is a "Menu" sidebar with options like "トップ", "ユーザー管理", "ユーザー登録", "ユーザー一覧", "ユーザー一括操作", "実行結果一覧", "パスワード変更", "パスワード変更履歴", "グループ管理", "グループ登録", and "グループ一覧". The main content area displays "ユーザー登録完了" (User Registration Completed) with the message "ユーザー登録が完了しました。" (User registration is completed). Below this, it shows the password "パスワード : takeda999" and a confirmation message "example-ldap OK". A link "ユーザー登録に戻る" (Return to User Registration) is also present. At the bottom, there is a copyright notice: "© 2011 Open Source Solution Technology Corporation, All Rights Reserved."

いずれかのレポジトリへの登録がエラーになった場合でも、「OK」が表示されているレポジトリに対
するユーザー登録は成功していますので、エラーになったレポジトリに対してのみ再登録を実施して
ください。

※ 既にユーザー登録済みのレポジトリに対するユーザー登録操作を行っても、「ユーザーが既に存在
します」というエラーになるのみですので、再登録の操作を実施しても問題ありません。

4.1.1 注意事項

ユーザー登録時に値を入力する際の注意事項です。

- AdGroups
 - Active Directory のプライマリグループ以外のグループに所属させたいとき、グループ名を指定してください。「,」で区切って、複数のグループ名を指定することもできます。（事前に Active Directory 上にグループを作成してください）
- LdapGroups
 - OpenLDAP のプライマリグループ以外のグループに所属させたいときは、LdapGroups 属性に、グループ名を指定してください。「,」で区切って、複数のグループ名を指定することもできます。事前に OpenLDAP にグループを作成してください。
- GoogleGroups
 - Google Apps のグループに所属させたいときは、GoogleGroups 属性に、グループ名を指定してください。「,」で区切って、複数のグループ名を指定することもできます。事前に Google Apps にグループを作成してください。
- unixHomeDirectory
 - UNIX 用のホームディレクトリの属性は、「homeDirectory」ではなく、「unixHomeDirectory」にホームディレクトリのパスを指定してください。（「homeDirecotry」は Active Directory でのホームディレクトリ属性となります）

4.2 ユーザー一覧取得

各レポジトリに登録されたユーザー情報の一覧を取得したいときは、サイドメニューの「ユーザー一覧」を選択します。

画面には、これまでに取得したユーザー一覧情報が表示されています。



[ログアウト](#)
[システム設定](#)
 対象組織 : example
 ログインユーザー : root

Menu
[トップ](#)
[ユーザー管理](#)
☐ ユーザー登録
☐ ユーザー一覧
☐ ユーザー一括操作
☐ 実行結果一覧
☐ パスワード変更
☐ パスワード変更履歴
[グループ管理](#)
☐ グループ登録
☐ グループ一覧

ユーザー一覧

※表示されている一覧は、2011/11/02 19:35時点のものです。
 最新の一覧を取得したい場合は、一覧取得をクリックして下さい。 [一覧取得](#)

検索条件 ユーザー名 : [検索](#)

全件数 : 962 << 前 [1](#) [2](#) [3](#) ... [63](#) [64](#) [65](#) 次 >>

ユーザー名▼	姓	名	UID番号	GID番号	UNIXホームディレクトリ	ログインシェル	GECO
Administrator							
Guest							
aaa	yamada						
adtest100	suzuki	ichiro	1100	1000	/home/adtest100/bin/bash		
adtest101	suzuki	ichiro	1101	1000	/home/adtest101/bin/bash		

[CSV出力](#) 一覧取得に失敗する場合は、キャッシュをクリアして下さい。 [キャッシュクリア](#)

© 2011 Open Source Solution Technology Corporation, All Rights Reserved.

「一覧取得」をクリックすると、最新のユーザー一覧の取得処理がバックグラウンドで開始されます。取得中は「一覧取得中です」のメッセージが表示されます。一覧取得中も操作は可能です。



Unicorn ID Manager

ユニコーンIDマネージャー

[ログアウト](#)
[システム設定](#)

 対象組織 : example
 ログインユーザー : root

Menu

- [トップ](#)
- [ユーザー管理](#)
- [ユーザー登録](#)
- [ユーザー一覧](#)
- [ユーザー一括操作](#)
- [実行結果一覧](#)
- [パスワード変更](#)
- [パスワード変更履歴](#)
- [グループ管理](#)
- [グループ登録](#)
- [グループ一覧](#)

ユーザー一覧

※表示されている一覧は、2011/11/02 19:35時点のものです。
 最新の一覧を取得したい場合は、一覧取得をクリックして下さい。

一覧取得中です。

検索条件 ユーザー名 :

全件数 : 962 << 前 1 2 3 ... 63 64 65 次 >>

ユーザー名▼	姓	名	UID番号	GID番号	UNIXホームディレクトリ	ログインシェル	GECO
Administrator							
Guest							
aaa	yamada						
adtest100	suzuki	ichiro	1100	1000	/home/adtest100/bin/bash		
adtest101	suzuki	ichiro	1101	1000	/home/adtest101/bin/bash		

一覧取得に失敗する場合は、キャッシュをクリアして下さい。

© 2011 Open Source Solution Technology Corporation, All Rights Reserved.

取得が完了すると、「一覧取得中です」のメッセージが消え、各レポジトリから取得したユーザー情報を統合した形式で、ユーザー一覧情報がアルファベット順に表示されます。

- 表の1行目は、CSV登録時に利用するヘッダー名が表示されます。
- 表の最後のカラムは、各レポジトリにおけるユーザーのログイン許可状況です。以下の3つのステータスがあります。
 - 「True」 : ユーザーが登録されており、ログイン可能です。
 - 「False」 : ユーザーが登録されていますが、ログイン禁止です。
 - 「空白」 : ユーザーが登録されていません。

「CSV 出力」 ボタンをクリックすると、一覧情報を CSV ファイルとしてダウンロードすることができます。このファイルを編集することで、「ユーザー情報一括更新」などのメニューで再利用することが可能です。

4.3 ユーザー情報更新

ユーザー情報を更新するときは、「ユーザー一覧」のユーザー名のリンクをクリックします。

各レポジトリから収集した情報を統合し、次の画面で表示します。



Unicorn ID Manager

ユニコーンIDマネージャー

[ログアウト](#)
[システム設定](#)
 対象組織 : example
 ログインユーザー : root

Menu

- [| トップ](#)
- [| ユーザー管理](#)
- [□ ユーザー登録](#)
- [□ ユーザー一覧](#)
- [□ ユーザー一括操作](#)
- [□ 実行結果一覧](#)
- [□ パスワード変更](#)
- [□ パスワード変更履歴](#)
- [| グループ管理](#)
- [□ グループ登録](#)
- [□ グループ一覧](#)

ユーザー情報更新

説明(属性名) ※ : 必須項目	値
ユーザー名(username)	takeda
姓(sn) ※	takeda
名(givenName) ※	yasuma
UID番号(uidNumber) ※	1012
GID番号(gidNumber) ※	1000
UNIXホームディレクトリ(unixHomeDirectory) ※	/home/takeda
ログインシェル(loginShell)	/bin/bash
GECOS(gecos)	
説明(description)	
メールアドレス(mail)	
Windows プロファイルパス(profilePath)	
Windows ホームドライブ(homeDrive)	
Windows ホームディレクトリ(homeDirectory)	
LDAP所属グループ(LdapGroups)	
Active Directory 所属グループ(AdGroups)	
Googleグループ(GoogleGroup)	

対象組織

☒ example-ldap

更新
有効化
無効化
削除
パスワード変更
戻る

© 2011 Open Source Solution Technology Corporation, All Rights Reserved.

入力値を変更して更新ボタンをクリックすると、ユーザー情報が更新されます。更新の他に有効化、無効化、削除、パスワード変更ができます。これらの場合は、入力値の変更は不要です。

ユーザーを削除すると、もとはには戻せないため(再登録はできます)、ユーザー削除確認画面で確認を行って、問題なければ削除ボタンをクリックして下さい。

ユーザーを無効化すると、レポジトリにユーザーを登録したまま、そのレポジトリを利用したログインを禁止することができます。無効化したユーザーを有効化すると、再度、そのユーザーはログイン

可能となります。

パスワード変更ボタンをクリックすると、対象ユーザーのパスワード変更画面が表示されます。

最下段の「対象組織」のチェックを外した組織に対しては、ユーザーの更新が行われません。ユーザー更新を行いたくない組織がある場合に選択してください。

4.4 ユーザーのパスワード変更(管理者向け)

管理者がユーザーのパスワードを強制的に変更するときは、サイドメニューの「パスワード変更」をクリックします。

ユーザー名の入力画面が表示されますので、パスワードを変更するユーザーのユーザー名を入力し、「次へ」をクリックします。



Unicorn ID Manager

ユニコーンIDマネージャー

[ログアウト](#)
[システム設定](#)

対象組織 : example
ログインユーザー : root

Menu

トップ

ユーザー管理

ユーザー登録

ユーザー一覧

ユーザー一括操作

実行結果一覧

パスワード変更

パスワード変更履歴

グループ管理

グループ登録

グループ一覧

パスワード設定

パスワードを変更したいユーザーのユーザー名を入力して下さい。

ユーザー名:

© 2011 Open Source Solution Technology Corporation, All Rights Reserved.

表示されたユーザー情報を確認し、対象ユーザーに間違いが無ければ、「新しいパスワード」、「新しいパスワード(再入力)」に、新しく割り当てるパスワードを入力してから、「変更」をクリックし



Unicorn ID Manager

ユニコーンIDマネージャー

[ログアウト](#)
[システム設定](#)

対象組織 : example
ログインユーザー : root

Menu

- トップ
- ユーザー管理
 - ユーザー登録
 - ユーザー一覧
 - ユーザー一括操作
 - 実行結果一覧
 - パスワード変更
 - パスワード変更履歴
- グループ管理
 - グループ登録
 - グループ一覧

パスワード設定

このユーザーの新しいパスワードを入力して下さい。

ユーザー名: unicorntest01

姓: 未登録

名: 未登録

新しいパスワード: ●●●●●●●●●●

新しいパスワード(再入力): ●●●●●●●●●●

☐ ランダムなパスワードを生成する。

[他のユーザーのパスワードを変更](#)

© 2011 Open Source Solution Technology Corporation, All Rights Reserved.

ます。

※ユーザー更新画面でパスワード変更ボタンをクリックした場合も、この画面が表示されます。

パスワードの変更が完了すると、次のメッセージが表示されます。



Unicorn ID Manager

ユニコーンIDマネージャー

[ログアウト](#)
[システム設定](#)
対象組織 : example
ログインユーザー : root

Menu

- [トップ](#)
- [ユーザー管理](#)
 - [ユーザー登録](#)
 - [ユーザー一覧](#)
 - [ユーザー一括操作](#)
 - [実行結果一覧](#)
 - [パスワード変更](#)
 - [パスワード変更履歴](#)
- [グループ管理](#)
 - [グループ登録](#)
 - [グループ一覧](#)

パスワード変更完了

パスワード変更成功しました。

新しいパスワード : unicorntest01

[パスワード変更画面に戻る](#)

© 2011 Open Source Solution Technology Corporation, All Rights Reserved.

4.4.1 パスワード変更履歴の確認

サイドメニューの「パスワード変更履歴」から、Unicorn ID Manager 経由でパスワードを変更したユーザーの変更履歴を確認することができます。



Unicorn ID Manager

ユニコーンIDマネージャー

[ログアウト](#)
[システム設定](#)

対象組織：example
ログインユーザー：root

Menu

- [| トップ](#)
- [| ユーザー管理](#)
- [□ ユーザー登録](#)
- [□ ユーザー一覧](#)
- [□ ユーザー一括操作](#)
- [□ 実行結果一覧](#)
- [□ パスワード変更](#)
- [□ パスワード変更履歴](#)
- [| グループ管理](#)
- [□ グループ登録](#)
- [□ グループ一覧](#)

パスワード変更履歴

日時	実行ユーザー	ユーザー名	結果	理由
2011-11-02 17:47:08,744	root	unicorntest01	成功	
2011-11-02 17:36:35,260	root	takeda	失敗	ユーザー名またはパスワードが正しくありません。
2011-11-02 17:35:33,750	root	unicorntest01	成功	
2011-11-02 17:04:01,900	root	pptest7	失敗	ユーザー名またはパスワードが正しくありません。
2011-11-02 17:03:55,759	root	pptest7	失敗	ユーザー名またはパスワードが正しくありません。
2011-11-02 16:57:49,286	root	pptest7	失敗	ユーザー名またはパスワードが正しくありません。
2011-11-02 16:57:38,576	root	pptest7	失敗	ユーザー名またはパスワードが正しくありません。
2011-11-02 16:39:02,774	pptest6	pptest6	失敗	システムエラーが発生しました。
2011-11-02 16:32:38,064	root	pptest5	失敗	ユーザー名またはパスワードが正しくありません。
2011-11-02 10:34:11,360	root	pptest3	失敗	ユーザー名またはパスワードが正しくありません。

© 2011 Open Source Solution Technology Corporation, All Rights Reserved.

パスワードを変更したユーザーが管理者ユーザーの場合は、「実行ユーザー」の欄が黄色になります。

「ユーザー名」にパスワードの変更対象のユーザー名が表示され、パスワード変更処理の結果を確認することが可能です。

5. CSV を利用したユーザー一括操作

5.1 ユーザー一括登録

CSV ファイルに記載したユーザーを一括登録したい場合は、登録対象のユーザー情報を CSV ファイルに記載します。

一括登録時の CSV ファイルの書式は、次の形式となります。

username	sn	givenName	password	
suzuki	鈴木	太郎	Haen8toh	
yamada	山田	花子	Ciaw7tu4	

- 1 行目は各列の属性を表すヘッダを意味します。
- 1 列目は必ず” username” としてください。ユーザーのユーザー名として扱われます。2 列目以降は、ヘッダに記載された属性として扱われるため、列に記載する属性の順番は自由です。
- 必須属性以外の属性は、デフォルト値以外の値を指定するときに記載してください。
- 1 行目のヘッダ部分は太文字、小文字も区別されますので、givenName などの記述に注意してください。
- 各項目の値にて、最初の空白、最後の空白については削除して登録されます。ただし、全角の空白は削除しません。（全角空白は最初、最後に存在していても登録されます。）
- パスワード(password)を未入力とした場合、パスワードポリシーの適用されたランダムなパスワードが設定されます。設定されたパスワードは実行結果一覧画面から確認することができます。
- CSV ファイルで処理可能な属性については、各レポジトリ、および Unicorn ID Manager の設定に基づきます。
- CSV ファイルの書式は RFC に準拠しています(RFC4180)。RFC には、カラムのデータをダブルクォーテーションで囲む必要がある場合の説明などが記載されているため、CSV の書式に関しては RFC4180 をご参照ください(<http://www.ietf.org/rfc/rfc4180.txt>)。例えば、カラムにダブルクォーテーション、カンマなどを含む場合は、カラムをダブルクォーテーションで囲む必要があります。

5.1.1 CSV ファイルのアップロード

CSV ファイルの準備が完了したら、サイドメニューから「ユーザー一括操作」を選択します。

ファイルの選択画面となりますので、「参照」をクリックし、ユーザー登録に利用する CSV ファイルを選択します。

CSV ファイルを Excel で作成した場合は「エンコーディング」として、「シフト JIS」を選択します。

CSV ファイルを OpenOffice などで作成した場合は「エンコーディング」として、「UTF-8」を選択します。

タイプは「ユーザー一括登録」を選択します。

タイプを正しく選択したら、「アップロード(プレビュー)」をクリックします。



Unicorn ID Manager
ユニコーンIDマネージャー

[ログアウト](#)
[システム設定](#)
 対象組織 : example
 ログインユーザー : root

Menu

- トップ
- ユーザー管理
 - ユーザー登録
 - ユーザー一覧
 - ユーザー一括操作
 - 実行結果一覧
 - パスワード変更
 - パスワード変更履歴
- グループ管理
 - グループ登録
 - グループ一覧

ユーザー一括操作

ユーザーの情報を記載したCSVファイルを選択して下さい。

ファイル:
 エンコーディング:
 タイプ:



Unicorn ID Manager
ユニコーンIDマネージャー

[ログアウト](#)
[システム設定](#)
 対象組織 : example
 ログインユーザー : root

Menu

- トップ
- ユーザー管理
 - ユーザー登録
 - ユーザー一覧
 - ユーザー一括操作
 - 実行結果一覧
 - パスワード変更
 - パスワード変更履歴
- グループ管理
 - グループ登録
 - グループ一覧

ユーザー一括登録

CSVファイルのエントリを表示しています。これは、最初の5個のエントリのみ表示しています。

CSVファイルのエントリに問題が無ければ、ユーザー一括登録ボタンを押して下さい。

username	password	sn	givenName	displayName	mail	profilePath	homeDrive	hor
test081	test081	test081						
test082	test082	test082						
test083	test083	test083	saito		\\server \profiles C: \saito		\\server \homes \saito	
test084	test084	test084						
test085	test085	test085		tamura@osstech.co.jp				

© 2011 Open Source Solution Technology Corporation, All Rights Reserved.

CSV ファイルの先頭 5 エントリがプレビューとして表示されます。

CSV ファイルの誤りによるカラムのずれなどが無ければ、「ユーザー一括登録」をクリックします。

画面が切り替わり、各レポジトリに対するユーザー登録処理が開始されます。



Unicorn ID Manager

ユニコーンIDマネージャー

[ログアウト](#)
[システム設定](#)
対象組織 : example
ログインユーザー : root

Menu

- トップ
- ユーザー管理
 - ユーザー登録
 - ユーザー一覧
 - ユーザー一括操作
 - 実行結果一覧
 - パスワード変更
 - パスワード変更履歴
- グループ管理
 - グループ登録
 - グループ一覧

ユーザー一括登録実行状況

実行状況

example-ldap	実行中
example-ad	実行中
example-google	実行中

新しい操作を実行可能です。一括操作の結果は実行結果一覧を参照して下さい。

© 2011 Open Source Solution Technology Corporation, All Rights Reserved.

ユーザー一括操作は、各レポジトリごとに、別々に処理が行われます。

ユーザー一括操作の操作結果を確認するためには、画面左の「実行結果一覧」をクリックします。

5.2 実行結果一覧

CSV ファイルを用いたユーザー一括操作の実行結果は、画面左側の「実行結果一覧」から確認します。



Unicorn ID Manager

ユニコーンIDマネージャー

[ログアウト](#)
[システム設定](#)

 対象組織 : example
 ログインユーザー : root

Menu

- [| トップ](#)
- [| ユーザー管理](#)
- [□ ユーザー登録](#)
- [□ ユーザー一覧](#)
- [□ ユーザー一括操作](#)
- [□ 実行結果一覧](#)
- [□ パスワード変更](#)
- [□ パスワード変更履歴](#)
- [| グループ管理](#)
- [□ グループ登録](#)
- [□ グループ一覧](#)

実行結果の一覧

ユーザー一括取り込みの実行結果の一覧です。詳細を確認したい場合は詳細ボタンをクリックして下さい。

日時	操作内容	対象組織	全部	成功	失敗	詳細情報	
2011-11-02 17:52:55	ユーザー一括登録	example-ldap	5	0	5	詳細	ダウンロード
2011-11-02 17:52:55	ユーザー一括登録	example-google	5	0	5	詳細	ダウンロード
2011-11-02 17:52:55	ユーザー一括登録	example-ad	5	0	5	詳細	ダウンロード
2011-11-01 18:59:09	ユーザー一括削除	example-ldap	93	75	18	詳細	ダウンロード
2011-11-01 18:59:09	ユーザー一括削除	example-google	93	0	93	詳細	ダウンロード
2011-11-01 18:59:09	ユーザー一括削除	example-ad	93	79	14	詳細	ダウンロード
2011-11-01 15:58:14	ユーザー一括削除	example-ldap	2	0	2	詳細	ダウンロード
2011-11-01 15:58:14	ユーザー一括削除	example-google	2	0	2	詳細	ダウンロード
2011-11-01 15:58:14	ユーザー一括削除	example-ad	2	2	0	詳細	ダウンロード
2011-11-01 15:58:11	ユーザー一括更新	example-ldap	2	0	2	詳細	ダウンロード

© 2011 Open Source Solution Technology Corporation, All Rights Reserved.

ユーザー登録に失敗したエントリがある場合には、右側の「詳細」をクリックすることで、各レボジトリに対する処理結果の詳細が表示されます。



Menu

- [| トップ](#)
- [| ユーザー管理](#)
 - [□ ユーザー登録](#)
 - [□ ユーザー一覧](#)
 - [□ ユーザー一括操作](#)
 - [□ 実行結果一覧](#)
 - [□ パスワード変更](#)
 - [□ パスワード変更履歴](#)
- [| グループ管理](#)
 - [□ グループ登録](#)
 - [□ グループ一覧](#)

実行結果詳細

日時 2011-11-02 18:00:47
 操作内容 ユーザー一括登録
 対象組織 example-ldap

各レコードの結果

ユーザー名	結果	パスワード
test081	OK	QMXFGq
test082	OK	nwD5ii
test083	OK	6AOhK2
test084	OK	9YrW9I
test085	object class 'posixAccount' requires attribute 'uidNumber'	avt46N
test086	UidNumber 1000 is already used.	xZUwAh
test087	UidNumber -1 is already used.	JzJwrp
test088	UidNumber 999 is already used.	NKU5i1
test089	UidNumber 0 is already used.	TDiCEA
test090	object class 'posixAccount' requires attribute 'uidNumber'	8cYiNc
test091	UidNumber 1000 is already used.	C7z5GI
test092	UidNumber -1 is already used.	heVhok
test093	UidNumber 999 is already used.	QcVi6f

[戻る](#)

「ダウンロード」をクリックすることで「操作結果」の内容をテキストファイルとしてダウンロードすることが可能です。

5.3 ユーザー一括更新

各レポジトリに登録されているユーザー情報を一括更新することができます。

更新可能な情報は、ユーザー登録時に利用した属性の値で、次の書式の CSV ファイルを作成します。

username	sn	givenName	password	その他の項目…
yamada	山田	太郎	ds4gU!fd6s	
kondoh	近藤	たつや	kLifj430kd	
suzuki			TfdGaq0-	

- 1 行目はヘッダとして、更新対象とする項目の属性名を記載します。
- 値が指定されていないフィールドの情報は更新されません。
- パスワード(password)を#random#とした場合、パスワードポリシーの適用されたランダムなパスワードが設定されます。設定されたパスワードは実行結果一覧画面から確認することができます。
- 更新が不要な属性をヘッダに含める必要はありません。

例えば、ユーザーのパスワードのみを一括更新したい場合は、次の書式の CSV ファイルを作成します。

username	password
yamada	paiV5oon
kondoh	chaiS2ya
suzuki	Muwah6ch

CSV ファイルの準備完了後に、「トップ」から「ユーザー一括更新」を選択します。

「参照」ボタンをクリックし、ユーザー更新に利用する CSV ファイルを選択します。

CSV ファイルのエンコーディングを選択し、「アップロード」をクリックします。

CSV ファイルの先頭 5 エントリが表示されますので、CSV ファイルの誤りによるカラムのずれなどが無いことを確認します。

問題無ければ、「ユーザー更新」をクリックして、ユーザー一括更新処理を開始します。

ユーザー情報の更新結果の確認は、「実行結果一覧」で確認します。

5.4 ユーザー一括削除

複数のユーザーを一括削除したい場合、次の書式の CSV ファイルを作成します。

username
yamada
kondoh
suzuki
....

- 1 行目はヘッダとして「username」を指定します。
- 必要な項目はユーザー名のみです。CSV ファイルの 2 列目以降に項目を記述しても無視されま
す(例えばユーザー登録に使用した CSV をそのまま流用してユーザー削除に使用することも可能
です)。

CSV ファイル作成後、「トップ」から「ユーザー一括削除」を選択します。

CSV ファイルの選択後の操作は、ユーザー登録時と同じです。

ユーザー削除を行う際には以下の点にご注意ください。

- Active Directory
 - ユーザーを削除すると、同じ名前でユーザーを作成しても、削除前のユーザーとは SID が異なるため、違うユーザーとして扱われます。そのため、削除前のユーザーが作成したファイルやフォルダにアクセスすることはできなくなります。
- Google Apps
 - ユーザーを削除すると、Google Apps に保存されていたユーザーの全てのメールも削除されます。削除されたメールを元に戻すことはできませんので、一時的にユーザーのログインを禁止したい場合は、「ユーザー削除」ではなく、「ユーザー無効化」を実施してください。
 - Google Apps では、一度削除したユーザーは 5 日間が経過するまで、同じユーザー名のユー

ザーを作成することができません。

5.5 ユーザー一括無効化・有効化

ユーザー情報を登録したまま、各レポジトリへのログインを一括で禁止したい場合、「ユーザー一括無効化」を行います。無効化された複数のユーザーを一括で有効化したい場合、「ユーザー一括有効化」を行います。

複数のユーザーを一括無効化、一括有効化したい場合、次の書式の CSV ファイルを作成します。

username
yamada
kondoh
suzuki
....

- 1 行目はヘッダとして「username」を指定します。
- 必要な項目はユーザー名のみです。CSV ファイルの 2 列目以降に項目を記述しても無視されます(例えばユーザー登録に使用した CSV をそのまま流用してユーザー削除に使用することも可能です)。

CSV ファイル作成後、「トップ」から「ユーザー一括無効化」、もしくは「ユーザー一括有効化」を選択します。

CSV ファイルの選択後の操作は、ユーザー一括登録時と同じです。

5.6 CSV ファイルで指定可能な項目

各ユーザーレポジトリに対するユーザー登録時には、ユーザーに設定するパラメータとして Unicorn ID Manager のデフォルトの設定値が利用されます。デフォルト値以外を指定したい場合、追加の項目を指定したいなどの場合は、CSV にその項目と値を記述してください。

なお、Unicorn ID Manager では、各レポジトリごとに設定を行うことで、設定可能な属性をカスタマイズすることができます。

5.6.1 必須の項目

以下の項目は、どのユーザーレポジトリにおいても、ユーザーを登録する際に必須の項目となります。

CSV における項目名	説明	記述形式
username	ユーザー名	アルファベット
sn	姓	アルファベット、日本語
givenName	名	アルファベット、日本語
password	パスワード	アルファベット

5.6.2 Active Directory において指定可能な項目

CSV における項目名	説明	記述形式
scriptPath	ログオンスクリプト	logon.bat
profilePath	プロファイルパス	Windows ファイルパス(\\server\...)
homeDirectory	ホームディレクトリ	Windows ファイルパス(\\server\...)
AdUserSuffix	ユーザーを登録する OU	“ou=学科,ou=学部”
AdPrimaryGroup	ユーザーが所属するプライマリグループ	アルファベット
AdGroups	グループ	アルファベット

5.6.3 OpenLDAP において指定可能な項目

CSV における項目名	説明	記述形式
unixHomeDirectory	ホームディレクトリ	UNIX のディレクトリパス (例: /home/A/ユーザー名)

loginShell	ログインシェル	UNIX のファイルパス (例 : /bin/bash)
uidNumber	ユーザー ID	数字(例: 2001)
gidNumber	グループ ID	数字 (例 : 1000)
LdapPrimaryGroup	ユーザーが所属するプライマリグループ名	グループ名
LdapGroups	ユーザーが所属するグループ	“group1,group2,group3”
LdapUserSuffix	ユーザーを登録する LDAP の OU	“ou=sales”

5.6.4 Google Apps において指定可能な項目

CSV における項目名	説明	記述形式
GoogleGroups	ユーザーが所属するグループ	“group1,group2,group3”

6. Google Apps 処理時のエラーメッセージ

Google Apps に対するユーザー登録、削除、更新時などに履歴の詳細にエラーが記録されることがあります。記録されるエラーとその原因について下記を参照してください。

エラーメッセージ	原因
UnknownError(1000)	原因不明のエラーです。
UserDeletedRecently(1100)	削除してから 5 日以内に同じユーザー名のユーザーを作成しようとしています。
DomainUserLimitExceeded(1200)	ドメインに作成できるユーザー数が制限に達しています。
EntityExists(1300)	既に存在するユーザーを作成しようとしています。
EntityDoesNotExist(1301)	指定したユーザー名のユーザーが存在しません。
EntityNameIsReserved(1302)	指定したユーザー名は Google 側で予約されていて利用できません。
InvalidGivenName(1400)	givenName に指定した値が不適切です。
InvalidFamilyName(1401)	sn に指定した値が不適切です。
InvalidPassword(1402)	指定したパスワードが不適切です。
InvalidUsername(1403)	指定したユーザー名が不適切です。

7. グループを対象とした操作

7.1 グループ登録

グループを1件登録したい場合は、「グループ登録」を選択します。

画面に表示される設定項目は、Unicorn ID Manager の設定内容によって異なります。



Unicorn ID Manager

ユニコーンIDマネージャー

[ログアウト](#)
[システム設定](#)
 対象組織：LDAPのみ
 ログインユーザー：root

Menu
[| トップ](#)
[| ユーザー管理](#)
[□ ユーザー登録](#)
[□ ユーザー一覧](#)
[□ ユーザー一括操作](#)
[□ 実行結果一覧](#)
[□ パスワード変更](#)
[□ パスワード変更履歴](#)
[| グループ管理](#)
[□ グループ登録](#)
[□ グループ一覧](#)

グループ登録

説明(属性名) ※：必須項目

値

グループ名 (groupname) ※

GID番号 (gidNumber) ※

説明 (description)

追加可能なユーザー

a00000test001
a0000test002
a0000test004
a0000test005
a0000test006
a0000test007
a0000test008
a0000test009
a000test01
a00test01

グループに属しているユーザー

a0000test001
a0000test003

対象組織

☒ onlyldap

© 2011 Open Source Solution Technology Corporation, All Rights Reserved.

デフォルト値が設定されている項目には、値が入力されています。

「※」となっている箇所は値の入力が必須の項目です。それ以外の値については、空白のままでも構いません。

各項目の入力を完了した後に、最下段の「対象組織」を選択します。

チェックを外した「対象組織」に対しては、グループの登録が行われませんので、グループ登録を行いたくないレポジトリがある場合に選択してください。



Unicorn ID Manager

ユニコーンIDマネージャー

[ログアウト](#)
[システム設定](#)

 対象組織：LDAPのみ
 ログインユーザー：root

Menu

- [| トップ](#)
- [| ユーザー管理](#)
- [□ ユーザー登録](#)
- [□ ユーザー一覧](#)
- [□ ユーザー一括操作](#)
- [□ 実行結果一覧](#)
- [□ パスワード変更](#)
- [□ パスワード変更履歴](#)
- [| グループ管理](#)
- [□ グループ登録](#)
- [□ グループ一覧](#)

グループ登録完了

グループ登録が完了しました。

onlyldap OK

[グループ登録に戻る](#)

© 2011 Open Source Solution Technology Corporation, All Rights Reserved.

いずれかのレポジトリへの登録がエラーになった場合でも、「OK」が表示されているレポジトリに対するグループ登録は成功していますので、エラーになったレポジトリに対してのみ再登録を実施してください。

※ 既にグループ登録済みのレポジトリに対するグループ登録操作を行っても、「グループが既に存在します」というエラーになるのみですので、再登録の操作を実施しても問題ありません。

7.1.1 注意事項

グループ登録時に値を入力する際の注意事項です。

- 追加可能なユーザー
 - ユーザー登録直後は、最新のユーザーが表示されていません。グループにユーザーを追加した場合は、ユーザー一覧またはグループ一覧で一覧取得ボタンをクリックして、表示されるユーザーを最新にする必要があります。

7.2 グループ一覧取得

各レポジトリに登録されたグループ情報の一覧を取得したいときは、サイドメニューの「グループ一覧」を選択します。



Unicorn ID Manager

ユニコーンIDマネージャー

[ログアウト](#)
[システム設定](#)
 対象組織：LDAPのみ
 ログインユーザー：root

Menu
[| トップ](#)
[| ユーザー管理](#)
[□ ユーザー登録](#)
[□ ユーザー一覧](#)
[□ ユーザー一括操作](#)
[□ 実行結果一覧](#)
[□ パスワード変更](#)
[□ パスワード変更履歴](#)
[| グループ管理](#)
[□ グループ登録](#)
[□ グループ一覧](#)

グループ一覧

※表示されている一覧は、2012/02/20 14:28時点のものです。
 最新の一覧を取得したい場合は、一覧取得をクリックして下さい。 一覧取得

検索条件 グループ名: 検索

全件数：14 << 前 1 次 >>

グループ名▼	説明	GID番号	onlyldap
Group01	学校関係者(教職員や卒業生、在籍中の学生を除くすべてのユーザー)	78901	True
Group02	教職員を管理するためのグループ	1234	True
Group03	理工学部を管理するためのグループ	1235	True
Group04	工学部の学生を管理するためのグループ	1236	True
Group05	理学部の学生を管理するためのグループ	1237	True
Group06	経営工学部の学生を管理するためのグループ	1238	True
Group07	薬学部を管理するためのグループ	1239	True
Group08	経済学部の学生を管理するためのグループ	1240	True
Group09	文学部の学生を管理するためのグループ	1241	True
Group10	商学部の学生を管理するためのグループ	1242	True
testgroup001		1000	True
testgroup002	Unicorn IDMテスト用グループ。LDAP、Active Directory、Google Appsのユーザを一元管理する。本番運用後は削除すること。	1002	True
testgroup018		9798783	True
testgroup019		6226451	True

CSV出力
一覧取得に失敗する場合は、キャッシュをクリアして下さい。
キャッシュクリア

© 2011 Open Source Solution Technology Corporation, All Rights Reserved.

画面には、これまでに取得したグループ一覧情報が表示されています。

「一覧取得」をクリックすると、最新のグループ一覧の取得処理がバックグラウンドで開始されます。取得中は「一覧取得中です」のメッセージが表示されます。一覧取得中でも操作は可能です。



Unicorn ID Manager

ユニコーンIDマネージャー

[ログアウト](#)
[システム設定](#)
 対象組織：LDAPのみ
 ログインユーザー：root

Menu
[| トップ](#)
[| ユーザー管理](#)
[□ ユーザー登録](#)
[□ ユーザー一覧](#)
[□ ユーザー一括操作](#)
[□ 実行結果一覧](#)
[□ パスワード変更](#)
[□ パスワード変更履歴](#)
[| グループ管理](#)
[□ グループ登録](#)
[□ グループ一覧](#)

グループ一覧

※表示されている一覧は、2012/02/20 14:28時点のものです。
 最新の一覧を取得したい場合は、一覧取得をクリックして下さい。

一覧取得中です。

検索条件 グループ名:

全件数：14 << 前 1 次 >>

グループ名▼	説明	GID番号	onlyldap
Group01	学校関係者(教職員や卒業生、在籍中の学生を除くすべてのユーザー)	78901	True
Group02	教職員を管理するためのグループ	1234	True
Group03	理工学部の学生を管理するためのグループ	1235	True
Group04	工学部の学生を管理するためのグループ	1236	True
Group05	理学部の学生を管理するためのグループ	1237	True
Group06	経営工学部の学生を管理するためのグループ	1238	True
Group07	薬学部の学生を管理するためのグループ	1239	True
Group08	経済学部の学生を管理するためのグループ	1240	True
Group09	文学部の学生を管理するためのグループ	1241	True
Group10	商学部の学生を管理するためのグループ	1242	True
testgroup001		1000	True
testgroup002	Unicorn IDMテスト用グループ。LDAP、Active Directory、Google Appsのユーザを一元管理する。本番運用後は削除すること。	1002	True
testgroup018		9798783	True
testgroup019		6226451	True

一覧取得に失敗する場合は、キャッシュをクリアして下さい。

© 2011 Open Source Solution Technology Corporation, All Rights Reserved.

取得が完了すると、「一覧取得中です」のメッセージが消え、各レポジトリから取得したグループ情報を統合した形式で、グループ一覧情報がアルファベット順に表示されます。

- 表の最後のカラムは、各レポジトリにおけるグループのログイン許可状況です。以下の3つのステータスがあります。
 - 「True」：グループが登録されており、ログイン可能です。
 - 「False」：グループが登録されていますが、ログイン禁止です。
 - 「空白」：グループが登録されていません。

「CSV 出力」ボタンをクリックすると、一覧情報を CSV ファイルとしてダウンロードすることができます。

7.3 グループ情報更新

グループ情報を更新するときは、「グループ一覧」のグループ名のリンクをクリックします。

各レポジトリから収集した情報を統合し、次の画面で表示します。



The screenshot shows the Unicorn ID Manager web interface. The header includes the logo, title 'Unicorn ID Manager', and navigation links like 'ログアウト' and 'システム設定'. The main content area is titled 'グループ情報更新' and contains a form for updating group information. The form includes fields for 'グループ名(cn)', 'GID番号(gidNumber)', and '説明(description)'. Below these is a section for '追加可能なユーザー' (Addable Users) and 'グループに属しているユーザー' (Users belonging to the group). At the bottom, there is a '対象組織' (Target Organization) section with a checkbox for 'onlyldap' and buttons for '更新' (Update), '削除' (Delete), and '戻る' (Back).

説明(属性名) ※: 必須項目	値
グループ名(cn)	Group02
GID番号(gidNumber) ※	1234
説明(description)	教職員を管理するためのグループ

追加可能なユーザー

- a000000test001
- a0000test001
- a0000test002
- a0000test003
- a0000test004
- a0000test005
- a0000test006
- a0000test007
- a0000test008
- a0000test009

グループに属しているユーザー

対象組織

☒ onlyldap

更新 削除 戻る

© 2011 Open Source Solution Technology Corporation, All Rights Reserved.

入力値を変更して更新ボタンをクリックすると、グループ情報が更新されます。更新の他に削除ができます。削除の場合は、入力値の変更は不要です。

グループを削除すると、もとはには戻せないため(再登録はできます)、グループ削除確認画面で確認を行って、問題なければ削除ボタンをクリックして下さい。

最下段の「対象組織」のチェックを外した組織に対しては、グループの更新が行われません。グループ更新を行いたくない組織がある場合に選択してください。

8. 管理者ユーザーの管理

本章では、Unicorn IDM の管理者ユーザーの管理について説明します。

8.1 管理者の登録

通常は Unicorn IDM の初期設定時に管理者(スーパーユーザー)を 1 名登録済みです。管理者ユーザーを追加したい場合は、次の手順で登録します。

1. Unicorn IDM の管理画面にアクセスし、管理者ユーザーでログインします。

<https://unicornsv.example.com/unicornIDM/admin/>

2. 管理者メニュー画面の「サイト管理」→「Auth」→「ユーザー」の「追加」をクリックします。

管理者メニュー

ようこそ **admin**. パスワード変更 / ログアウト

Unicorn ID Manager

サイト管理

Auth	
グループ	登録 変更
ユーザ	登録 変更
Backends	
LDAP設定(Samba3オプション)	登録 変更
LDAP設定(Yahoo! Mailオプション)	登録 変更
オブジェクトクラス設定(Active Directory)	登録 変更
オブジェクトクラス設定(Google Apps)	登録 変更
オブジェクトクラス設定(LDAP)	登録 変更
バックエンド(Active Directory サーバー)	登録 変更
バックエンド(Google Apps)	登録 変更
バックエンド(LDAPサーバー)	登録 変更
対象組織	登録 変更
属性設定(Active Directory)	登録 変更
属性設定(Google)	登録 変更
属性設定(LDAP)	登録 変更
移行支援機能(GoogleからGoogle)	登録 変更
移行支援機能(LDAPからGoogle)	登録 変更
Sites	
サイト	登録 変更

最近行った操作

操作

Google
バックエンド(Google Apps)

LDAP
バックエンド(LDAPサーバー)

LDAP
バックエンド(LDAPサーバー)

LDAP
バックエンド(LDAPサーバー)

student
対象組織

ActiveDirectory
バックエンド(Active Directory サーバー)

Google
バックエンド(Google Apps)

ActiveDirectory
バックエンド(Active Directory サーバー)

LDAP
バックエンド(LDAPサーバー)

LDAP
バックエンド(LDAPサーバー)

3. ユーザー名とパスワードを入力し、右下の「保存」をクリックします。ユーザー名には、「a-z」、「A-Z」、「0-9」の文字のみ利用可能です。

なお、管理メニューへのログインは、上記で登録したパスワードの他に、ユーザーリポジトリでも認証が行われますので、いずれかの認証に成功すれば、Unicorn ID Manager にログイン可能です。

上記の手順で登録した管理者はスーパーユーザー権限を持たないため、管理者ユーザーの登録作業や、Unicorn ID Manager の「システム設定」 (<https://unicornsv.example.com/unicornIDM/admin/>) を行なえません。

管理者メニュー

ようこそ **admin**. パスワード変更 / ログアウト
Unicorn ID Manager

ホーム > Auth > ユーザ > 登録 ユーザ

ユーザを追加

まずユーザ名とパスワードを登録してください。その後詳細情報が編集可能になります。

ユーザ名:

この項目は必須です。半角アルファベット、半角数字、@/./+/_ で30文字以下にしてください。

パスワード:

パスワードの確認:

確認のため、再度パスワードを入力してください。

保存してもう一つ追加

保存して編集を続ける

保存

新たに作成した管理者でシステム設定も行ないたい場合には、ユーザー登録後に、「パーミッション」設定の「スタッフ権限」、「スーパーユーザー権限」の両方にチェックを入れてください。

ユーザ名:

この項目は必須です。半角アルファベット、半角数字、半角アンダーバーで30文字以下にしてください。

パスワード:

'[algo]\$[salt]\$[hexdigest]'形式か、パスワード変更フォームを使ってください。

個人情報

名:

姓:

メールアドレス:

パーミッション

☐ スタッフ権限

ユーザが管理サイトにログイン可能かどうかを示します。

☒ 有効

ユーザがアクティブかどうかを示します。アカウントを消す代わりに選択を解除してください。

☐ スーパーユーザー権限

全ての権限を持っているとみなされます。

8.2 管理者ユーザーのパスワード変更

管理者ユーザーのパスワードは次の手順で変更します。

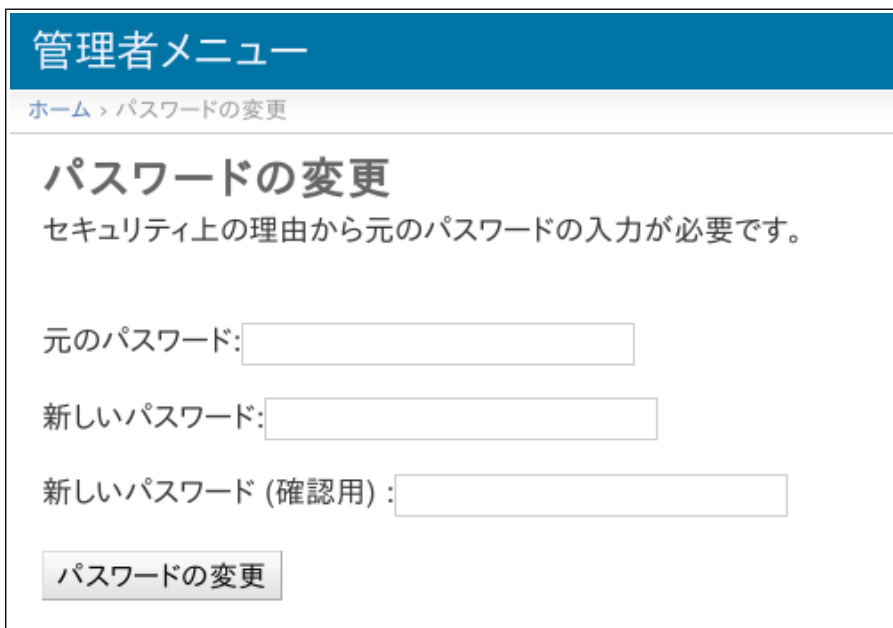
1. Unicorn IDMの管理画面にアクセスし、管理者ユーザーでログインします。

`https://unicornsv.example.com/unicornIDM/admin/`

2. 画面右上部の「パスワード変更」をクリックします。



3. 「元のパスワード」と「新しいパスワード」を入力し、「パスワードの変更」をクリックします。



4. 以上で完了です。

9. システム関連情報

本章では、Unicorn IDM のシステム関連情報について説明します。

9.1 関連ファイル一覧

Unicorn IDMに関連するファイルは、以下に配置されています。

ファイル	内容
/opt/osstech/lib/unicornIDM	システムのプログラム一式
/opt/osstech/var/lib/unicornIDM/unicornIDM.db	システムの設定パラメーターなど
/opt/osstech/var/lib/unicornIDM/uploads/	アップロードした CSV ファイル
/opt/osstech/var/lib/unicornIDM/results/	各操作ごとの操作結果
/opt/osstech/var/lib/unicornIDM/summary/	操作結果のサマリ情報
/opt/osstech/var/log/unicornIDM/	システムのログ情報

9.2 設定のバックアップ

Unicorn IDM の設定をバックアップする場合は、以下のファイルを保存してください。

ファイル	内容
/opt/osstech/var/lib/unicornIDM/unicornIDM.db	システムの設定パラメーターなど
/etc/httpd/conf.d/unicornIDM.conf	Apache 用設定ファイル

10. 注意点

10.1 サイトについて

管理者メニューに「サイト」という項目があり、ここにデフォルトで「example.com」というサイトが登録されています。

管理者メニュー

ようこそ **admin**. パスワード変更 / ログアウト

Unicorn ID Manager

サイト管理

Auth		
グループ		
ユーザ		

Backends		
LDAP設定(Samba3オプション)		
LDAP設定(Yahoo! Mailオプション)		
オブジェクトクラス設定(Active Directory)		
オブジェクトクラス設定(Google Apps)		
オブジェクトクラス設定(LDAP)		
バックエンド(Active Directory サーバー)		
バックエンド(Google Apps)		
バックエンド(LDAPサーバー)		
対象組織		
属性設定(Active Directory)		
属性設定(Google)		
属性設定(LDAP)		
移行支援機能(GoogleからGoogle)		
移行支援機能(LDAPからGoogle)		

Sites		
サイト		

最近行った操作

操作

- Google
バックエンド(Google Apps)
- LDAP
バックエンド(LDAPサーバー)
- LDAP
バックエンド(LDAPサーバー)
- LDAP
バックエンド(LDAPサーバー)
- student
対象組織
- ActiveDirectory
バックエンド(Active Directory サーバー)
- Google
バックエンド(Google Apps)
- ActiveDirectory
バックエンド(Active Directory サーバー)
- LDAP
バックエンド(LDAPサーバー)
- LDAP
バックエンド(LDAPサーバー)

管理者メニュー

ようこそ **admin**. パスワード変更 / ログアウト

Unicorn ID Manager

ホーム > Sites > サイト

変更する サイト を選択

操作: -----

1個の内ひとつも選択されていません

☐	ドメイン名	表示名
☐	example.com	example.com

1 サイト

このサイトの設定は、Unicorn IDM の内部で使用しているライブラリの仕様上、必ず一つは必要にな

ります。そのため、「example.com」の設定を削除しないようご注意ください。

11. 改版履歴

- 2011 年 5 月 17 日
 - Unicorn ID Manager 最新版対応
- 2011 年 11 月 7 日
 - Unicorn ID Manager 2.0 対応
- 2012 年 2 月 20 日
 - グループ機能に関する記述が無かったため、追記
- 2012 年 3 月 1 日 野村 健太郎
 - Google Apps 用 CSV に関する説明を追記